

# 直流電路地絡検出装置

DSシリーズ

## 直流電路の地絡発見はおまかせください

発電所・変電所・工場・プラントの機器制御用の直流回路に対応

DS-IT



DS-IU



DS-ST



中規模プラント向け  
24回路型

### 特長

- 全回路一齐に地絡検出することで、検出時間を大幅に短縮しています。(当社従来機種との比較)
- ※ 回路増設用副装置(DS-IU)との組み合わせで、最大128回路までを一斉に地絡検出できます。(DS-IT)
- LAN経由で遠隔監視や操作を行うことができます。(DS-IT)
- 地絡の検出には、交流用零相変流器を使用するため、盤を安価・コンパクトにできます。
- 変流器に「分割形」を使用すれば、運転状態(活線状態)で変流器の取り付けができます。
- タッチパネルの採用により、視認性と操作性が向上しています。
- 定期的な自己診断が可能です。
- 装置の内部インピーダンスは、直流地絡継電器(64D)と同様に高抵抗であるため、運用にあたって高い安全性を確保しています。
- 装置前面から部品の定期交換ができます。

## 携帯型直流地絡点探査器

DS-PT



DS-IT又はDS-STとの組み合わせで、地絡点探査が可能になります。



DS-IT

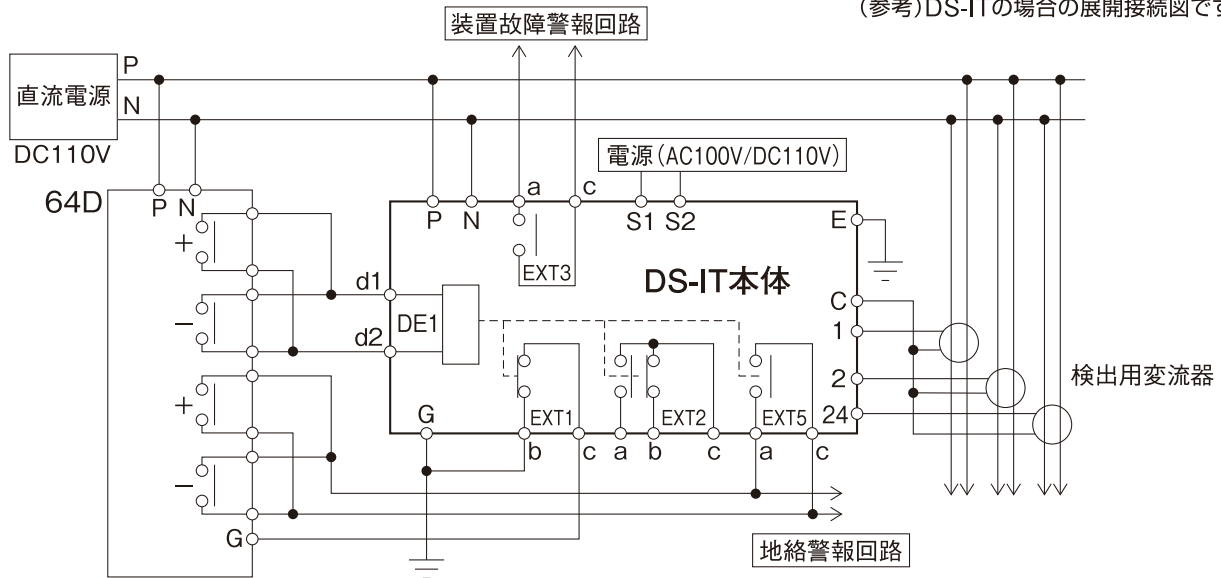


DS-ST



## 展開接続図

(参考)DS-ITの場合の展開接続図です。



### 動作概要

- ①本装置は、直流地絡継電器(64D)の地絡故障信号を起動信号として受け、自動で起動します。
- ②装置が起動すると、電路(アース)に地絡検出用信号(5Hz)を発生させます。
- ③地絡回路に流れる交流電流(5Hz)を検出用変流器で検出し、地絡が発生している回路を特定します。
- ④地絡が消滅(30kΩ以上)すると、本装置は自動で地絡検出動作を停止した後、待機状態となり、64Dによる監視状態となります。

## 製品仕様

型式		DS-IT		DS-ST	DS-IU
		主装置		主装置※2	副装置
信号発生部	発振周波数・電圧	5Hz(正弦波), 5Vp-p			なし(DS-ITで発振)
	適応直流電圧 (使用可能範囲)	DC110V(90~140V) DC110V以外の電圧については、別途お問い合わせください。			
地絡検出部	地絡検出能力	10kΩ以下			
	対地静電容量	電路全体で800μF以下(1回路100μF以下)			
	検出回路数	32回路	64回路	24回路	64回路(増設)
	検出時間※3	32回路一括/16秒	64回路一括/16秒	24回路一括/16秒	128回路一括/16秒
	地絡抵抗測定	0~999kΩ			なし(DS-ITで測定)
表示・操作部		8.4インチ カラー液晶タッチパネル		5.7インチ カラー液晶タッチパネル	なし(DS-ITで表示)
記録部		メモ리카ードスロット(SD/SDHCカード対応)			なし(DS-ITで記録)
LAN端子		○(あり)		×(なし)	×(なし)
DS-IU(副装置)との接続		○(可能)		×(不可)	
装置電源		DC110V または AC100V			
外形寸法		(縦)200×(横)425×(奥行)300 mm (前面パネルを除く)			

※1 DS-ITは2014年4月で終了し、接点仕様を標準としたDS-IT-2となりました。

※2 DS-STはDS-IU(副装置)と接続できません。検出回路数の増設はできません。

※3 最短時間です。対地静電容量やノイズの影響で、検出時間が長くなる場合があります。

### △安全に関するご注意

1. 選定やご不明な点などありましたら最寄りの弊社支店、営業所までお問い合わせいただき正しくご使用ください。
2. ご使用前に「取扱説明書」を必ずお読みいただき正しくご使用ください。

- 印刷色ですので実際の色と異なる場合があります。ご了承ください。
- 仕様及び外観は製品改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 記載の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
- パンフレットの内容につきましてご不明な点がありましたら、お近くの弊社支店が営業所までおたずねください。

### テンパール工業株式会社

■本店 〒732-0802 広島市南区大州3-1-42

■発行 営業本部

ホームページ <http://www.tempearl.co.jp/>



お問い合わせは

電材産機営業部 産業機器担当 TEL(082)282-1347 FAX(082)283-4534  
受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00 (弊社営業日)

